

平成 26 年度 山鳥坂ダム工事事務所 ダム事業費等監理委員会の

審議結果について

国土交通省四国地方整備局山鳥坂ダム工事事務所は、山鳥坂ダム建設事業及び鹿野川ダム改造事業において、適切な事業執行及び総合的なコスト縮減策等について専門家等の第三者からの意見・助言を頂くため「山鳥坂ダム工事事務所ダム事業費等監理委員会」を下記のとおり開催しました。

<問い合わせ先>

国土交通省四国地方整備局 山鳥坂ダム工事事務所

副 所 長 みやけ かずし
三宅 和志

TEL (0893) 34-3000 (内線204)

1. 日 時 平成 26 年 7 月 29 日(火) 13:30~15:00
2. 場 所 にぎたつ会館 3階 鳳凰の間 (松山市道後姫塚 1 1 8 - 2)
3. 議事内容
 - ・事務局より、山鳥坂ダム建設事業、鹿野川ダム改造事業にかかる平成 25 年度、26 年度の事業実施状況の説明とともに、特に鹿野川ダム改造事業に関しては工期（完成予定が平成 27 年度→平成 28 年度）及び全体事業費の見直し（全体事業費が 420 億円→427 億円）方針にかかる説明を行ったことに対し、委員から以下のようなご意見をいただいた。

■山鳥坂ダム建設事業

- ・水没地域にお住まいの方々の生活再建に引き続き最優先で取り組むこと。
- ・付替道路の整備は地域の期待も大きいことから、効果の発現が早期にはかれるよう努めること。

■鹿野川ダム改造事業

- ・平成 28 年度への工期の見直しが必要であることはやむを得ないが、今後とも、事業の早期効果発現の観点からより一層の工程管理に努め 1 日も早い完成を図ること。
- ・全体事業費の見直しが必要であることはやむを得ないが、引き続きコスト縮減を行い事業費管理に努めること。
- ・地質調査にかかるさらなる技術の向上が図られるよう、今回の事例をデータベースとして残し、今後の参考とできるようにすること。